



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R I 会長 ロン D. バートン

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



第2590地区 ガバナー 市川緋佐磨

- 会 長 伊東 英紀
- 会長エレクト 山田 正憲
- 副 会 長 江森 国一
- 副 会 長 横山 範夫
- 幹 事 山本 芳弘
- 副 幹 事 植田 清司
- 会 計 朝日 達夫
- 副 会 計 須 永久一
- S A A 矢野 修二
- 副 S A A 小山 市康
- 副 S A A 石川 正三
- クラブ会報 佐藤 勝彦



写真提供 小池将夫会員

「秋田 なまはげ」

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2013-2014年度 第22週報 No. 1816 2013年(平成25年)12月6日 第1816回例会記録 12月13日発行

司 会 植田 清司 副幹事

点 鐘 伊東 英紀 会長

斉 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

安部 光彦 様 (C F F マレーシア)
Ms. Crystal Voo (ルーヤン R.C からの受入学生)

ビジター紹介 横浜西 R.C 倉知 恒久 様
川崎高津南 R.C 大友 憲子 様

年次総会

クラブ細則第1条及び第4条の規定に基づき、年次総会が開催され、次年度理事・役員が出席会員全員の賛同により承認された。

理事・役員

会 長	山田 正憲
会長エレクト	江森 国一
副 会 長	天野 公史
副 会 長	鴻 義久
幹 事	植田 清司
会 計	渡邊 淳

役 員

S A A 小山 市康

理 事

直前会長	伊東 英紀
職業奉仕委員長	角田 伯雄
社会奉仕委員長	田口健太郎
青少年奉仕委員長	友添 辰哉
国際奉仕委員長	横溝 亘
戦略計画委員長	河野 明光

本日〈12月13日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 海の幸のポワレ サフランライス添え
- ◆ 卓 話 「お金にまつわるエトセトラ」
三菱東京UFJ 元支店長 土肥 正文 様
(紹介者 白鳥 厚夫 会員)

<<本日のBGM「哀愁のプレリュード～マリオ鈴木の世界～」>>

特別行事

◎Ms. Crystalへ支援金贈呈



誕生日祝

鴻 義久 会員 (12月10日)

会長報告

伊東 英紀 会長

・韓国 HANSEONG ROTARY CLUBのパナーと会報を回覧します。

幹事報告

山本 芳弘 幹事

- ・次週、例会終了後に12月度定例理事会を開催致します。
- ・第4回日台ロータリー親善会議の案内が来ておりますので回覧します。
- ・横浜あざみR.Cの事務局移転の連絡が来ておりますので回覧します。また、例会場の名称が変更になりました。

【事務局新住所】〒225-0005 横浜市青葉区荏子田3-12-6
石川ペットクリニック内

【例会場施設新名称】東急あざみ野ゴルフガーデン

なお、電話番号、メールアドレスの変更はございません。

出席報告

長井 章 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名	
出席会員数	45名	(31+14)名	
出席率	94.84%		
ゲスト	2名	ビジター	2名
前回補正後	91.67%	前々回補正後	92.16%

スマイルボックス

矢野 修二 SAA

横浜西R.C 倉知 恒久様 (地区米山奨学委員長) 米山奨学委員長の倉知です。先日行われた米山年末パーティーで、青柳さん大変お世話になりました。誠にありがとうございました。感謝とお礼で参りました。

川崎高津南R.C 大友憲子様 (地区米山学友委員長) 11月24日の米山年末パーティーでは大変お世話になりました。(青柳様、ドーナツをいつもいつもありがとうございます) 本日は、倉知委員長と御礼にお伺い致しました。

伊東英紀君 安部様、ようこそいらっしゃいました。

富居利貞君 ご無沙汰しております。

田邊正彦君 ①鴻さん、藍綬褒章受章おめでとうございます。②韓国旅行一行様、色々とお世話になりました。

山本 登君 本日、つたない卓話を致します。

河野明光君 山本先生、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

加藤仁昭君 今年もあとわずか。皆様、健康には十分ご注意ください。

山田富雄君 久しぶりに老人の部屋より脱出して来ました。

伊澤政宏君 早いもので今年も最後の月になりました。

山田正憲君 もう12月ですね。

植田清司君 安部光彦様、遠いところよくいらっしゃいました。昨年、マレーシアでは大変お世話になりました。

長井 章君 誕生日祝い、ありがとうございました。遅くなりました、すみません。

天野公史君 倉知委員長、大友小委員長、米山では色々お世話になりました。今日のごゆっくりなさって下さい。

12月6日	14件	31,000円
本年度累計		975,738円

卓話

「戦略計画について」

地区戦略計画委員会 委員 山本 登 様



ROTARYの現状認識

《危機感を抱いている項目》

？数は力なり？

会員減少・クラブ規模縮小
創設時の理念との乖離
認知度低迷・魅力の減少
？質はどうなってるの？

1

ROTARYの現状認識

★会員数 減少傾向
世界⇒上げ止まり～僅かに低落傾向
Max: 2002. 7 = 1243431人
日本⇒長期低落傾向(最盛期の7割以下)
Max: 1996. 11 = 130982人
4万人減少(昨年: 89006人)

★クラブ数 増加傾向
世界⇒増加傾向 2012. 4 = 34335
日本⇒若干減少 2012. 4 = 2298

2

会員減少の要因

★外的(RC以外)要因:
経済環境悪化、会費の負担感増(相対的)
時間(本業多忙)、退職(定年)、競合組織、
SNSの発達⇒RC(情報)必要性の減少、
健康問題、加齢、家庭(家族介護、他)

★内的(RC自体)要因:
R情報(各プログラムの知識・興味)の不足、
魅力の低下(例会、プロジェクト、形式的)、
フェロシップ欠如(人間関係、報酬不足)

3

創設時の理念との乖離

★モットーの変遷: 1⇒2、He⇒戻止⇒They
He profits most who serves best
Service above self

★奉仕活動: 職業奉仕が主軸であったものが
⇒人道主義的ボランティア活動にシフト

★会員: 1業種1人の原則 ⇒ 5人以上 +α

★例会・出席規定: 期間、メンバーシップ対象拡大

安易に流れている? 時代に迎合している?

4

認知度低迷

★時代・外部環境の急速な変化に対する
⇒対応の遅れ ⇒ 認知度低下

ソーシャル・コミュニケーションを用いた
情報の収集と発信、メディア対策が不可欠
(アピール: 陰徳⇒陽徳)

★競合類似組織の台頭(ライオンズ他)

★活動範囲の拡大⇒地域への帰属意識低下

5

魅力の減少

国際ロータリーと各クラブとのギャップ

《R1》:	《各クラブ》:
全体組織維持	クラブ維持・親睦
画一的・一律	個別的・多様性
人道的奉仕	社会奉仕(地域密着)
世界平和	職業奉仕
革新?的(速い)	保守?的(遅い)
八方美人(総花的)	井の中の蛙(限定的)
情報過多?	情報不十分

6

STRATEGIC PLAN : 戦略計画

《経緯 ①》

《国際ロータリー における

過去の試行的長期計画立案)

(1981~2): ニューホライズン委員会、未来構築
委員会、ロータリーの夢委員会、等
⇒一応の成果 ⇒ (継続せず)

(1987~8): 長期計画委員会を設置
(チャールズ・C・ケラー会長)
地区管理機構の見直しに着手
⇒1997: DLPに繋がる

7

STRATEGIC PLAN : 戦略計画

《経緯 ②》

《国際ロータリー における

過去の試行的長期計画立案)

2001~2: 戦略計画の立案に着手
⇒次期規定審議会に立案

2002~3: 戦略計画委員会
(ビル・ハントレー元RI会長) (1994~5年)

(STRATEGIC PLANNING COMMITTEE)

★「7つの目標」:
Rotary's Strategic Goals」: を設定

8

Rotary's Strategic Goals

(国際ロータリー戦略(長期)計画)

《7つの目標》

- ①ポリオの撲滅
- ②プログラムの重点分野の明確化
- ③主眼となる新規の組織全体プログラムの選定
- ④管理統括/指導層構成の手直し整備
- ⑤あらゆるレベルにおける研修と教育活動の充実
- ⑥世界中における会員基盤の増大と一体化
- ⑦公共イメージの向上

2003.9: ロータリアン誌、2005.10: ロータリーの友誌

9

ロータリー(活動)の中心的な価値観

(2007~2010)

5つの中核的価値観(⇒理念)

奉仕(Service)
親睦(Fellowship)
多様性(Diversity)
高潔性(Integrity)
リーダーシップ(Leadership)

《他に比類の無いロータリーの理念》

★最新のものと同じ

10

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目①

《クラブのサポートと強化》7項目

★クラブの刷新性と柔軟性を育てる
★様々な奉仕活動に参加する様奨励する
★会員の多様性を増進する
★会員の勧誘と維持を改善する
★リーダーを育成する
★新クラブを結成する
★クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する

11

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目②

《人道的奉仕の重点化と増加》4項目

★ポリオを撲滅する
★以下の分野での奉仕の継続性を高める
★新世代奉仕プログラム
・ロータリーの6つの重点分野
★他団体との協力やつながりを深める
★地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

12

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目③

《公共イメージと認知度の向上》5項目

★イメージとブランド認知を調和させる
★行動を主体とした奉仕を推進する
★中核となる価値観を推進する
★職業奉仕を強調する
★クラブにおけるネットワーク作りの機会、
並びにクラブ独自の主な活動について
周知を図るようクラブに奨励する

13

進行中の主要な取り組み

ロータリークラブ・セントラル

ロータリーのブランド強化 ロータリー・ショーケース

ソーシャル・ビジネス戦略

未来の夢の全面導入

ウェブサイト
www.Rotary.org
の再構築

地域別会員増強計画
目標: 2015年までに
会員130万人

14

今後4年間で

25,000,000米ドル

戦略的優先項目推進の取り組み:
15,000,000米ドル
ポリオ撲滅のための
ロータリー財団への寄付:
10,000,000米ドル

15

CFFマレーシアについて

CFFマレーシア代表 安部 光彦 様



1. CFFマレーシアの活動内容概要

- ①子どもの家（児童養護施設）の運営
- ②青少年育成事業（ワークキャンプとスタディツアー）
- ③環境保全型農業

2008年4月に児童養護施設を建設、運営する目的で、現地に非営利法人としての認可を得ました。上記②青少年育成事業と③環境保全型農業は、①児童養護施設の自立運営のために行っている事業であります。従来の寄付や補助金に依存するチャリティモデルから脱却し、「自立」「持続可能」な仕組みを作り、地域（村）貢献を行い、「地域と共に育つ施設」というソーシャルモデルのビジョンを持っている。事業開始当初からこのコンセプトのもと、施設の建設地は因果樹園である肥沃な土地を購入し、自然資源活用による自給的経営基盤づくりのための10か年計画を立てた。現在はその6年目にあたります。

2. 10か年計画の概要（2008年～2018年）

（1）児童養護施設「子どもの家」の運営を以下の3側面において持続可能なものとする。

- ①環境：再生可能エネルギーの活用とリサイクルによる持続的生活基盤の構築。
- ②福祉：社会的生産者としての施設運営（環境保全型農業と子供の療育、職業訓練の連動）
- ③経済：環境保全農業による土地の有効活用と生産物マーケティングによる経済的自立運営

（2）目指すゴール

- ①再生利用可能エネルギーを利用し、自然の恵みを生かした生活基盤により、子どもたちが永続的に安心して暮らせる「地域モデル」を創る。
- ②福祉分野の課題（社会的に受動的であることと、子どもを広告塔にした寄付依存型経営＝チャリティモデル）、環境分野の課題（環境破壊や大自然の価値を未来に生かす実践的モデルが

「住民参加型」で行われている地域が少ない等）の両課題を融合させた実践的な課題解決を行うこと。

- ③施設に入所する子どもは一方的な福祉サービスの受け手ではなく、コミュニティと協働しながら農業生産活動、環境保全、福祉アウトリーチサービスなどを通して施設の社会化を促進し、施設機能そのものがコミュニティにとって有益な生産的運動体、社会資源となること。

（3）財政計画

①概要

2018年までの10年間の総プロジェクト費用は1億5千万円（土地購入、建物、インフラ整備、サステナブルデザイン＝環境保全型農業の基盤整備等）のうち現在（2013年12月）まで主に日本からの支援（企業、個人、青年のワークキャンプ参加費、助成金により約7千万、マレーシアからの支援1千万を得ている。今後は子どもの受け入れ（30人まで）に向けてメインハウスの建設、インフラ整備の拡大、サステナブルデザイン基盤整備継続等のために引き続き7千万の資金が必要である。



2012. 2月マレーシア訪問の時の写真。（児童養護施設にて）子どもたちが手にしている本は、フェリス女学院に翻訳頂いた絵本です。

例会中、CFFマレーシアへの募金のため、募金箱を回しましたが、85,500円の募金が集まりましたので、安部様に寄贈いたしました。

ご協力ありがとうございました。

◎次週《12月20日》⇒《12月23日》移動例会

次回《12月23日》の予定

年忘れ家族会